



北海道西いぶり 修学旅行のご案内

北海道登別洞爺広域観光圏協議会



[illegible]

2009年8月に世界ジオパークとして認定された『洞爺湖有珠山ジオパーク』を通じた環境や防災についての学習、アイヌ民族の伝統文化についての学習、そしてこの地域ならではの温泉文化や、北海道で唯一の工業地帯がある西いぶりエリアだからこそ可能な産業学習など、学習素材の宝庫である北海道・西いぶりについてぜひ知って頂ければ幸いです。

西いぶりについて

『登別温泉』『洞爺湖温泉』『北湯沢温泉』と有数の温泉地が名を連ねる地域でもあり、人気の宿泊施設が豊富です。また、団体受入可能な大型昼食会場が多いことから修学旅行のご利用も大変多く、受入実績も多数で安心して滞在できます。



※主に特急を利用した時間

新千歳空港	約1時間	東室蘭
函館	約2時間15分	東室蘭
札幌	約1時間30分	東室蘭

西いぶり注目の 4大テーマ

1

西いぶりには欠かせない

ジオパーク

… 3-4p



2

日本中が大注目

アイヌ文化

… 5-6p



3

実は大人気テーマ

産業学習

… 7-8p



4

人気急上昇!

縄文文化

… 9-10p



 西いぶり体験メニュー … 11p

 西いぶり 必見! 観光スポット&イベント … 12p

概要

洞爺湖有珠山ジオパークの教育旅行

西いぶり地域の伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町は、その全域がユネスコ世界ジオパークに認定されている洞爺湖有珠山ジオパークのエリアです。国内有数の活火山『有珠山』を有する当地域では、自然のもたらす「災害と恵み」の理解を進める減災（防災）教育に力を入れています。

2011年の東日本大震災・2014年の御嶽山噴火・2016年の熊本地震などの自然災害（地質災害）が頻発する中、当地域の減災教育ガイドツアーは全国から高い注目を集めています。特に、火山マイスターのガイドツアーについては、灘高校（兵庫）・開成高校（東京）・麻布中学校（東京）など、進学校の利用が増加しています。

ジオパークとは？

ジオパークとは、科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地球活動の遺産を見所とする、自然を楽しむ公園です。

洞爺湖有珠山ジオパークには、火山活動と関わる多くの見どころがあります。火山が作った景色を楽しみ、おいしい火山の恵みを食べ、温泉に浸かりながら、私たちが暮らす大地の上で生きる術を考える。それが洞爺湖有珠山ジオパークの楽しみ方です。

昭和新山（壮瞥町）▶



▲カムイチャシ（豊浦町）



▲白絹の床（伊達市）



▲西山山麓火口散策路（洞爺湖町）

関連体験

壮瞥町

有珠山ロープウェイ

ロープウェイ乗車
（片道6分／通年）

修学旅行割引等あり。



洞爺湖町

洞爺湖ビジターセンター・火山科学館

入館料 大人 600円
中学生以下 300円
※15名以上10%割引

火山科学館では、2000年の噴火を中心に、数十年おきに噴火を繰り返す有珠山の火山活動を体感できる映像や展示などを紹介しています。

洞爺湖町

中島・湖の森博物館

入館料 大人 200円
中学生以下 100円
※15名以上10%割引



洞爺湖有珠山ジオパークの原点ともいえる洞爺湖中島の誕生や森の動植物について、パネル展示と映像で深く学ぶことができます。
※遊覧船の乗船が必要です



SDGs対応の教育

SDGsとは

SDGsとは、採択翌年の2016年から2030年までの15年間で、国連に加盟する193か国が持続可能な社会を実現させるために掲げた目標です。SDGsの軸となる17項目の目標と、169項目のターゲットが設定されており、具体的な達成に向けた232項目の細かな指標もあります。政府はもちろん、地方自治体・企業・学校などでも、その達成に向けた行動を始めています。

洞爺湖有珠山ジオパークのSDGs対応プログラム



目標4：質の高い教育をみんなに

- ・ ESD（持続可能な開発のための教育）の推進（ターゲット4.7）

目標11：住み続けられるまちづくりを

- ・ 自然災害における被災者の削減（ターゲット11.5）
- ・ 総合的な地域減災の実施（ターゲット11.b）

火山マイスターは、散策路を歩きながら噴火口や災害遺構を観察する**現地学習のガイド**に加えて、噴火災害や避難生活などを伝える座学の講師も行っています。また、**専用の野外学習テキスト**、**ハザードマップ（火山防災マップ）**、火山の噴火を理解する**実験装置**などを利用して、火山活動や災害をわかりやすく伝える活動に心がけています。



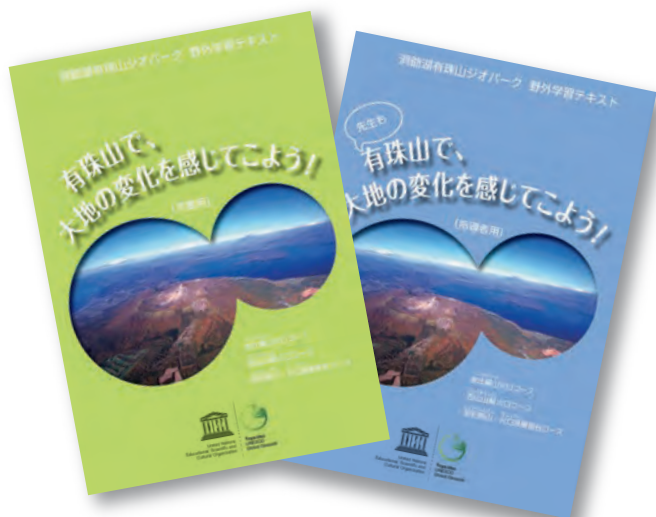
学習素材もお任せください

テーマを持った野外学習に取り組める『野外学習テキスト』が利用できます

- ・ 「火山編（児童・生徒用/先生用）」「歴史・文化編（児童・生徒用/先生用）」「自然編」があります。
- ・ 洞爺湖有珠山ジオパークのホームページからダウンロードできます。（PDFファイル）

当地域独自の資格『火山マイスター』による、減災教育ガイドツアーを提供しています

- ・ 「火山を楽しむガイドツアー」「災害遺構をめぐるガイドツアー」「2000年の噴火災害についての講話」など、依頼者さまの要望に合わせたガイド・講師の派遣が可能です。
- ・ 上記『野外学習テキスト』に沿った現地学習の実施も可能です。
- ・ 料金等の詳細については、「火山マイスターネットワーク」のホームページをご覧ください。



▲ 野外学習テキスト



▲ ネイチャーガイドの様子

概要

～アイヌとは～

アイヌ民族は日本列島北部周辺、とりわけ北海道の先住民族です。日本語と系統の異なる言語である「アイヌ語」をはじめ、自然界すべての物に魂が宿るとされている「宗教観」、祭りや家庭での行事などに踊られる「古式舞踊」、独特の「文様」による刺繍、木彫り等の工芸など、固有の文化を発展させてきました。古い記録から伝統的な踊りを復活させようと取り組む人たちや、新しいアイヌ音楽を創造する人たちも増えています。

縄文文化・そしてアイヌ文化へ

北海道では、縄文→縄文文化→縄文→アイヌという流れで文化が形成されていきましたが、縄文人がそのままアイヌ民族になったか、ということについては様々な説があります。

しかし、その精神文化のいくつかには共通点があり、狩猟や漁労、植物採集中心の生活を送っていた彼らは、自然のサイクルとともに生き、日々の糧をもたらす自然環境を大きく改変することなく、それらに感謝とおそれの念を持ち続けることによって、長い歴史を積み重ねてきたと考えられます。

● 縄文文化

★ 約2300年～1400年前

◇ 本州では稲作を行う弥生文化でしたが、

北海道は縄文文化と同じく、狩猟や漁労・植物採集の生活を送っていました。鉄器と石器併用の文化です。

● 擦文文化

8世紀末ごろから13世紀ごろまで、表面に刷毛目が付けられた擦文式土器を特徴とする擦文文化が起りました。

● アイヌ文化

その後、アイヌ文化が登場しました。
擦文文化とアイヌ文化には、動物や道具などを神の世界へと送り返す「送り」の儀礼や、漁労道具などにも類似している部分があります。

Q.

どうして北海道は、弥生文化でなく縄文文化になったのだろうか？

A.

色々な要因がありますが、豊かな自然環境の恵みに支えられ、北海道の環境・生態系に根ざし、他地域との交流の上で新しい時代に適応して生み出した「新文化」と捉えられます。

News

北海道白老町に「ウポポイ（民族共生象徴空間）」が誕生

アイヌの歴史・文化を学び伝えるナショナルセンターとして、長い歴史と自然の中で培われてきたアイヌ文化をさまざまな角度から伝承・共有するとともに、人々が互いに尊重し共生する社会のシンボルとして、また、国内外・世代を問わず、アイヌの世界観・自然観等を学ぶことができるよう、必要な機能を備えた空間が北海道白老町に誕生しました。

ウポポイがオープンする2020年は、小学校の学習指導要領が全面実施となります。その翌年から順次、中学校・高等学校でも新しい指導要領へと移行していきます。新しい指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」への授業改善の一つとして、「博物館の活用」が示されました。また、社会科や地理歴史科ではアイヌ文化の学習機会が増えることとなります。

アイヌから学ぶこと



アイヌ語を学ぼう

アイヌの人々が使っている言葉を、アイヌ語といいます。私たちが現在使っている日本語と比べて全然違うように見えますが、地名や日常使っている言葉の中にも、実はアイヌ語からきた言葉がたくさんあります。現在アイヌ語をスラスラと話せる人はごく少数になってしまいましたが、今でもいろんなところに残っているアイヌ語について調べてみました。

北海道の地名とアイヌ語

北海道の地名の多くは、アイヌ語の地名から付けられています。そこに後から入ってきた和人がその発音や意味に漢字を当てはめたとされています。そこで西いぶりの地名について、調べてみました。

- 白老 → シラウ・オイ「蛇・多い所」
- 登別 → ヌプル・ペツ「濁った・川」
※かつては温泉（硫黄泉）が川に流れ込んで水が濁っていたといわれている。
- 壮瞥 → ソー・ペツ「滝のある川」
- 洞爺 → トー・ヤ「沼・岸」
- 室蘭 → モ・ルエラニ「小さな坂を下りたところ」
- ポロトコタン → 「大きい・湖・村」



アイヌの人々と自然の関わり

アイヌの人々は、さまざまな自然のめぐみを受けて暮らしていました。そんな生活の中でいろいろな動物や植物、自然現象などを神の化身と考え、祈りをささげたり、祭りをとりおこなったりしてきたそうです。そういったアイヌの人々の自然との関わりについて、アイヌの祭りなどを通して考えてみました。

アイヌとカムイ

アイヌ語で、神や霊のことを「カムイ」といいます。アイヌの人々は自然や動物・植物などあらゆるものにカムイが宿していると考えます。たとえば… 家を守る神・火の神・窓の神・炉端の神・戸口の神・庭の神・山の神・海の神・湖の神・川の神・育成を見守る神・猟を見守る神などがあります。これらの神々とアイヌの人々の関係は「神が絶対的にえらい」というわけではなくお互いに与えあい、支え合う関係でした。



関連体験

白老町

ウポポイ（民族共生象徴空間）

※教育旅行の料金・対応人数についてはウポポイへお問い合わせください。

ムックリ演奏体験 (約30分／通年)

- ・対応人数：20人
- ・料金：1,000円

アイヌの口琴ムックリの音色に触れながら、演奏を体験できます。楽器はお持ち帰りいただけます。

ムックリ製作体験 (約60分／通年)

- ・対応人数：10人
- ・料金：1,000円

ムックリは薄く削った竹と紐を組み合わせたアイヌの代表的な楽器です。体験では素材の竹を彫刻刀や小刀などを使い仕上げてください、完成後には演奏方法指導も致します。

アイヌ文様刺繍体験 (約60分／通年)

- ・対応人数：8人
- ・料金：1,000円

アイヌの手工芸に関する解説とともに、布製のあずま袋などにアイヌ文様の刺繍を施します。製作した作品はお持ち帰りいただけます。

木彫り体験 (約60分／通年)

- ・対応人数：8人
- ・料金：1,500円

アイヌの木彫りに関する解説とともに、木製スマホスタンドにアイヌ文様を施します。製作した作品はお持ち帰りいただけます。



産業学習

概要

修学旅行の隠れ人気テーマ

西いぶりエリアは農業や漁業だけではなく、工業も盛んな地域です。特に室蘭の炭鉄港は歴史もあり、日本遺産に認定もされました。その炭鉄港についてと大人気の豊浦町の教育旅行プログラムをご紹介します。

室蘭の炭鉄港

室蘭は1600年ころ松前藩がアイヌの人たちと交易をするため、絵鞆場所（えともばしょ）を開き、運上屋を置いたのが始まりとされ、以来、札幌本道の整備や鉄道敷設、定期船の就航などにより本州と北海道を結ぶ海陸交通の要衝として発展してきました。現在では港を囲むように工場群が立地しており、北海道を代表する工業・港湾都市となっています。夜の工場群の景観は「工場夜景」として注目を集めており、白鳥大橋のライトアップとともにまるで宝石箱の中にあるような夜景を演出します。

日本遺産に選ばれた炭鉄港

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

【本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～】は令和元年度日本遺産に認定されました。

炭鉄港を学ぶ、おすすめ教育施設

【室蘭市民俗資料館（とんてん館）】

古くから天然の良港として発展してきた室蘭の歴史と文化をさまざまな視点から展示しています。国指定の史跡『東蝦夷地南部藩陣屋跡』に隣接する博物館相当の教育施設で、埋蔵文化財を含む約22,000点の資料が収蔵展示されています。常設展示では4つのテーマで資料が整理され、続縄文期の資料から開拓・戦争・港、そして石炭や製鉄・製鋼のあゆみまで幅広く室蘭の歴史を学ぶことができます。

【開館時間】 10時から16時まで（入館は15時30分まで）

【休館日】 月曜・祝日の翌日・年末年始・1月20日から3月19日まで（資料整理のため）

【入館料】 無料



◀ 「室蘭市旧室蘭駅舎」
1912年に建設。明治の洋風建築の面影を残す屋根や白壁づくりの外観の建物は、炭鉄港構成文化財のひとつ。

「工場景観と企業城下町のまちなみ」▶
製鉄所付近には、最盛期の面影を残す商店街や施設などが残っている。こちらも炭鉄港構成文化財のひとつ。



あなたの知らないホタテの世界（豊浦町）

噴火湾のホタテ養殖発祥の地、豊浦町。町の基幹産業である水産業の中でもホタテは一番の水揚げ高を誇ります。その豊浦町の特産品・ホタテを知って楽しむ教育旅行用体験プログラム『あなたの知らないホタテの世界』は、参加前の人気も、参加後の満足度も高い学習内容となっています。

体験内容

普段食卓に出てくるホタテはどのように育つのでしょうか？豊浦町のホタテ養殖は「耳づり」という方法で行われています。

「耳づり」とはなにか、どのようにホタテが食卓に届くのか、地元に住むガイドが豊浦町のホタテ養殖について説明します。マチの漁師さんがどのようにホタテを育てているかを動画で学んだり、ホタテの仕組みの説明を受けることも可能です。

また、豊浦町のホタテを使って公式ルールのもと競技化した『TOYOURA世界ホタテ釣り選手権大会』は、個人戦・団体戦・ジュニア戦と1年に3回行われています。この3つの大会と同じルール・同じ道具を使ったホタテ釣りも体験できます。

スケジュール

プロジェクターを使った『あなたの知らないホタテの世界』は20分程度。

「ホタテ釣り体験」は1試合3分間で行われます。参加する人数にあわせて個人戦・団体戦などにアレンジ可能です。ルールはとても簡単で、誰でも楽しむことができます。45名参加の場合、予選・決勝戦をあわせて1時間程度になります。

ツアー料金

ツアーの内容はご希望やご参加人数によって変わります。それにより料金も変動しますので、まずはお問合せ下さい。
〈過去の体験例〉45名の参加で99,000円(税込)=ひとり当たり2,200円 ※会場での昼食もご用意可能です(別途料金)



関連体験

室蘭市

ボルタ工房

ボルタ制作
(40分～1時間/通年)

実際にはんだごてなどを使ったボルタの製作体験ができる。(見学のみも可能)

室蘭市

室蘭工業大学 ものづくり基盤センター

ものづくり体験実習
(2時間/通年)

ジンギスカン鍋・ペーパーウェイト・文鎮の製作から選択可能。

室蘭市

日本製鉄 室蘭製鉄所

受入時間：平日 9:00～15:00
時間：標準コース約120分
人数：10名～120名

ものづくりのまちを代表する鉄の製造工程(製鉄工程、棒鋼圧延工程)を見学できます。

室蘭市

輪西八条アトリエ

鉄のものづくり体験

コークスで熱した鉄をハンマーでたたいて鉄のマグネットを作ります。

詳細は要電話問い合わせ
TEL:0143-84-5510

概要

大注目の貝塚を見逃すな!

『北海道・北東北の縄文遺跡群』として、2021年ユネスコの世界文化遺産登録予定のため、これから注目される学習素材のひとつが「縄文文化」です。この『北海道・北東北の縄文遺跡群』の17の遺跡のうち、3遺跡は西いぶりエリア域内（伊達市：北黄金貝塚／洞爺湖町：入江貝塚・高砂貝塚）にあります。1日で3つの貝塚を学ぶことも可能なため、修学旅行の学習スポットとしてもおすすめです。

北海道の縄文文化とその後

北海道は「歴史が浅い」というイメージを持っていませんか？ 確かに、京都や奈良のような寺院や歴史的建造物はそんなにありません。でもそれよりもっと昔、旧石器時代や縄文時代から北海道には人間が暮らしていました。その証拠が西いぶりの各地に見つかっています。西いぶり地域では、縄文時代の人々の暮らしの様子や育まれた文化が、その後北海道でどのように発展していったのかを知ることが出来ます。

縄文時代の始まり

氷河期が終わるとともに、石器を主な道具としていた旧石器時代は終わりを告げ、約1万5,000年前に縄文時代が始まりました。この時代の文化を縄文文化と呼びます。

急速に温暖化が進み、ドングリ類やクリ・クルミが実る豊かな落葉広葉樹の森が広がり、海面の上昇や降雨によって運ばれた土砂の堆積によって、魚介類が豊富に生育できる地形や環境が形成されました。

ムラの出現

移動生活から定住生活へと大きく変化し、生活の拠点であるムラが出現しました。ムラの中には住居や墓が作られ、やがて地域を代表するような拠点的なムラも現れました。そこには太い柱を使った大型の建物やまつりの場所である盛り土などの施設、大規模な記念物である環状列石（ストーン・サークル）も登場しました。

日本史の中の縄文文化

縄文時代は、日本列島で本格的な稲作が始まる約2,300年前の弥生時代の開始まで、約一万年間続きました。

縄文文化は、非常に長い期間続きましたが、それは停滞でも未発達でもなく、優れた技術や豊かな精神世界を持ち、成熟した社会であったと考えられます。狩猟採集文化が極限まで発達したものと言えるでしょう。

また、縄文人は、現代人の直接の祖先と考えられますから、縄文文化の延長上に現代の生活が成り立っていると言っても過言ではありません。



◀ 入江貝塚の様子



入江貝塚・近景 ▶

西いぶりにある遺跡

きたこがね 北黄金貝塚

伊達市北黄金町の『上坂台地』と『茶呑場（ちゃのみば）台地』にまたがり、約14万㎡におよぶ縄文時代早期（約7000年前）～中期頃（約4500年前）の遺跡群です。

5つの貝塚と住居跡・お墓等から、多数の縄文人の骨・石器・土器・骨角器などが発掘されました。

特に、儀式的の場ともなっていた水場遺構は、このような性格の遺跡としては北海道唯一の貴重なものです。また、祭祀用具として使われた精巧な骨角器は、縄文時代の精神文化を知る重要な資料とされています。



▲ 模擬体験発掘の様子

竪穴式住居やお墓（複製）を発掘します。
中からは本物の土器や石器も出てきます。
他にも、様々な体験メニューがあります。

入江・高砂貝塚

北海道南西部、洞爺湖町入江と高砂町の噴火湾を望む標高10～20mの台地上に位置し、縄文時代前期末から晩期中葉（紀元前3500年～紀元前800年頃）にかけて形成された貝塚を伴う集落遺跡です。

入江貝塚では縄文時代前期末の人骨が4体、中期のものが4体、後期初頭のものが7体の計15体分が、高砂貝塚では、後期初頭の土坑墓が1基、晩期中葉のものが28基発見され、大規模な墓地の存在が明らかとなり、長期にわたる環境の変化に適応した生活の実態を示す重要な遺跡です。

おすすめの学習内容

入江貝塚では、貝塚の断面や復元した竪穴住居を展示しています。貝塚断面では縄文人が使っていた道具や、動物の骨などを間近に見ることができます。高砂貝塚では、貝塚やお墓を復元しており、2つの貝塚を通して縄文時代の暮らしについて学習することができます。



▲ 入江貝塚・貝塚断面展示

関連体験

伊達市

北黄金貝塚情報センター

北黄金貝塚縄文体験学習
(30分～1時間／4月1日～11月30日)

模擬体験発掘・釣針作り・勾玉作り・黒曜石のナイフづくりなどの体験が可能。また、ガイドによる解説もあり（1時間程度）。
体験・解説ともに有料。教育旅行の場合、解説は必須。
2週間前までに要予約。

洞爺湖町

入江・高砂貝塚館

入江・高砂貝塚縄文体験学習
(30分～1時間／4月～11月)

リニューアルオープン（2021年6月オープン予定）
実際に出土した土器・狩猟道具やパネルを展示。
また、学芸員等による解説や勾玉作り体験が可能。

西いぶりエリアでは、見て楽しむものから体を動かすもの、食べる体験など幅広い種類の体験メニューをご用意しております。その中でも、吹きガラス体験やホーストレッキング・ハーブ蒸留体験は修学旅行生に特に人気の高いコンテンツとなっています。また果物狩りやアイス作り・ピザ作り等の「食」の体験は変わらず大人気のメニューです。

さらに冬には、スキー・スノーボード・スノーラフティング・スノートレッキング・スノーモービル・スポーツ雪合戦・雪上バナポートなど、北海道ならではの雪を存分に満喫する体験が可能です。



Pick Up!



壮瞥町

そうべつくだもの村《くだもの農業体験／果物狩り》

所要時間：1時間～

対応人数：要相談

5月中旬から8月初旬に壮瞥町名産りんごや梨の花摘み・摘果・袋掛けを行う農業体験を、9～10月にはりんごの袋外し・葉摘み・収穫を体験できます。



登別市

カルルス温泉サンライバスキー場

受入期間：1月上旬～3月上旬

対応人数：600人／1日

料 金：リフト代含む施設利用料（利用者1名につき）

●道外 1,200円/日、800円/半日 ●道内 1,080円/日、540円/半日

5コース、リフト2基あり1日に600名まで受け入れ可能。

食事やインストラクターについてはお問い合わせください。



伊達市

だて歴史文化ミュージアム

建物は「本館」・「体験学習館」の2つで構成され、本館1階には、ワークショップや講演会が可能な会場、2階は有料の展示場となっております。縄文時代から現代までの地域の歴史などについて、わかりやすい解説とともに、旧伊達市開拓記念館に展示していた武具甲冑類や美術工芸品・重要文化財の有珠モシリ遺跡出土品などを常設で展示しています。体験学習館には、北海道内唯一の藍生産地ならではの藍染め体験ができる「藍工房」や、刀匠渡辺惟平さんの刀剣製作が見学できる「刀鍛冶工房」があります



洞爺湖町

カヌー体験

北海道の雄大な湖を舞台に2人で一艇のカヌーを共同で操り、湖でのカヌー操作と共に、アウトドアでの安全管理について学びます。

洞爺湖町ではカヌー体験を提供する体験事業者が数多くあります。修学旅行の時期・人数・体験の希望時間を担当者にお伝えいただければ、最適な体験事業者をご紹介します。

西いぶり 必見 観光スポット&イベント

西いぶりエリアの修学旅行に欠かせない立ち寄りスポットです。ご希望の人数や体験時間によっておすすめのスポットをご紹介しますので、お気軽にお問い合わせください。

洞爺湖町 洞爺湖遊覧船

夏季：30分毎運行（所要時間 50～80分）

冬季：60分毎運行（所要時間 45分）

団体料金あり

洞爺湖遊覧船『エスポワール』は最大700名まで収容可能。
洞爺湖を遊覧でき、夏は中島に寄って散策も可能。



洞爺湖町 洞爺湖ロングラン花火大会

期間：4月下旬～10月31日 20:45～21:05

料金：無料

打ち上げ数約450発、洞爺湖ならではの迫力ある大輪の花火を楽しめます。
遊覧船に乗って鑑賞する裏花火クルーズも人気。



登別市 地獄谷

期間：通年 料金：無料

倶多楽火山の噴火活動によりできた爆裂火口跡。
谷に沿って数多くの噴出口や噴気孔があり、泡を立てて煮えたぎる様子が見られる。
地獄谷展望台にて6月～7月末の木曜、金曜日に開催される『地獄の谷の鬼花火』も要チェック。



室蘭市 むろらん夜景（日本十二大工場夜景）

室蘭市は北海道でも有数の工業都市であり、これら工場の風景は港の景色と相まって、ものづくりのまち室蘭ならではの、北海道でも珍しい夜景となっています。
海からの夜景を楽しめる『室蘭夜景ナイトクルージング』は大変人気です。





掲載施設のお問い合わせ先

掲載ページ	施設名等	市町村名	駐車場	連絡先	
			有無・料金・台数等	電話	メール
3	昭和新山	壮瞥町	●有（普通500円 バス2,000円） ●普通 400台 ●バス 40台（大型可）	【自然公園財団昭和新山支部】 ☎ 0142-75-2241	
	カムイチャシ	豊浦町	●有（無料）	【噴火湾とようら観光協会】 ☎ 0142-83-2222	【噴火湾とようら観光協会】 info@toyoura-feel.com
	白絹の床	伊達市	●有（無料） ●バス（大型可）	【伊達市大滝総合支所地域振興課】 ☎ 0142-82-6748	
	西山山麓火口散策路	洞爺湖町	●有（無料） ●普通 約30台 ●バス 約15台（大型可）	【洞爺湖町観光振興課】 ☎ 0142-75-4400	【洞爺湖町観光振興課】 kankou@town.toyako.hokkaido.jp
	有珠山ロープウェー	壮瞥町	●有（普通500円 バス2,000円） ●普通 400台 ●バス 40台（大型可）	☎ 0142-75-2401	
	洞爺湖ビジターセンター・火山科学館	洞爺湖町	●有（無料） ●普通 29台 ●バス 12台（大型可）	☎ 0142-75-2555	info@toyako-vc.com
	中島・湖の森博物館	洞爺湖町	●有（無料） ●複数有 （遊覧船に乗って移動）	【洞爺湖町観光振興課】 ☎ 0142-75-4400	【洞爺湖町観光振興課】 kankou@town.toyako.hokkaido.jp
4	火山マイスター ネイチャーガイド	壮瞥町	●有（普通500円 バス2,000円） ●普通 400台 ●バス 40台（大型可）		申し込みフォーム http://volcano-meister.jp/
5	ウポポイ	白老町	●普通車第1駐車場 246台（1回500円） ●普通車第2駐車場 311台（1回500円） ●大型バス第1駐車場 50台（1日2,000円 マイクロバス1,000円） ●大型バス第2駐車場 38台（1日2,000円 マイクロバス1,000円）	普通車駐車場：ウポポイ ☎ 0144-82-3914 大型バス駐車場：白老観光協会 ☎ 0144-82-2216	【白老観光協会】 info@shiraoi.net
7	室蘭市民俗資料館 （とんてん館）	室蘭市	●有（無料） ●20台	☎ 0143-59-4922	
	室蘭市旧室蘭駅舎	室蘭市	●有（無料） ●60台	【室蘭観光協会】 ☎ 0143-23-0102	
	工場景観と 企業城下町のまちなみ	室蘭市	●有（無料） ●52台	【室蘭観光協会】 ☎ 0143-23-0102	
8	ボルト工房	室蘭市	●無	☎ 0143-47-8233	
	室蘭工業大学 ものづくり基盤センター	室蘭市	要問い合わせ	☎ 0143-46-5398	
	日本製鉄 室蘭製鉄所	室蘭市	要問い合わせ	☎ 0143-47-2111	
	輪西八条アトリエ	室蘭市	●有（無料） ●数台	☎ 0143-84-5510	
	あなたの知らない ホタテの世界	豊浦町	●有（無料） ●バス（大型可）	【噴火湾とようら観光協会】 ☎ 0142-83-2222	【噴火湾とようら観光協会】 info@toyoura-feel.com
9・10	入江・高砂貝塚	洞爺湖町	●有（無料） ●普通 20台 ●バス 5台（大型可）	☎ 0142-76-5802	【洞爺湖町教育委員会社会教育課】 ky_syakai@town.toyako.hokkaido.jp
	北黄金貝塚	伊達市	●有（無料） ●バス（大型可）	【北黄金貝塚情報センター】 ☎ 0142-24-2122	
11	そうべつくだもの村 「くだもの農業体験／ 果物狩り」	壮瞥町	●有（無料） ●複数有 ●バス（大型可）	【そうべつ観光協会】 ☎ 0142-66-2750	【そうべつ観光協会】 info@sobetsu-kanko.com
	カルルス温泉 サンライバスキー場	登別市	●有（無料） ●600台 ●バス（大型可）	【サンライバスキー場】 ☎ 0143-84-2872	【登別市観光経済部観光振興グループ】 spa@city.noboribetsu.lg.jp
	だて歴史文化ミュージアム	伊達市	●有（無料） ●バス（大型可）	【だて歴史文化ミュージアム】 ☎ 0142-25-1056	
	洞爺湖カヌー体験	洞爺湖町	●有（無料）	【洞爺トイボックス】 ☎ 0142-87-2355 【洞爺ガイドセンター】 ☎ 0142-82-5002	【洞爺トイボックス】 info@toyatoybox.com 【洞爺ガイドセンター】 mail@toya-guide.com
12	洞爺湖遊覧船	洞爺湖町	●有（無料） ●複数有	☎ 0142-75-2137	
	洞爺湖ロングラン花火大会	洞爺湖町	●有（無料） ●複数有	【洞爺湖温泉観光協会】 ☎ 0142-75-2446	【洞爺湖温泉観光協会】 info@laketoya.com
	地獄谷	登別市	●有（普通500円 バス2,000円） ●普通 140台 ●バス 10台（大型可）	【登別国際観光コンベンション協会】 ☎ 0143-84-3311	【登別国際観光コンベンション協会】 info@noboribetsu-spa.jp



Memo

.....

「北海道西いぶり 修学旅行のご案内」 2021年版

発行：北海道登別洞爺広域観光圏協議会

室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・洞爺湖町・壮瞥町・白老町
一般社団法人室蘭観光協会・一般社団法人登別国際観光コンベンション協会・
NPO法人だて観光協会・一般社団法人噴火湾とようら観光協会・
一般社団法人洞爺湖温泉観光協会・NPO法人洞爺まちづくり観光協会・
NPO法人そうべつ観光協会・一般社団法人白老観光協会

事務局：登別市 観光経済部 観光振興グループ
TEL：0143-83-5301／FAX：0143-83-5302

.....